

本日の為替見通し

ポイント

今のところ、ギリシャ債務交換協議と第2次支援策が合意との声は聞こえてこない。ギリシャ新民主主義党党首は、トロイカが求める措置の一部は、「ギリシャにより深刻なリセッションを引き起こせ」と言っているようなもので阻止するために戦う」と宣言。本日7日には、公共部門と民間部門の2大労組は、追加の財政緊縮計画に抗議するために、24時間ゼネスト実施を予定している。

ギリシャ首相府は、国内主要政党の党首との協議で合意できず7日に延期となった。トロイカはギリシャの国家公務員を2015年までに15万人削減、今年1.5万人の削減を求めている。しかし、ギリシャでは早ければ4月の総選挙があり、国民の声をどこまで無視できるのだろうか。トロイカはどの政党が勝利しても救済条件の約束を順守する確約を求めており、主要政党の党首の合意が前提となっている。

メルケル独首相はサルコジ仏大統領会見で、「構造改革なしにギリシャ支援はあり得ない」、「なぜさらに日数が必要か理解できない」と、早急な合意を、共同記者会見で急かす。ファンロンパイEU大統領は、ギリシャが債務危機を解決できると確信できないと講演で語る。

ポルトガル政府は報道を否定しているものの、「火のないところに煙は立たない」とのことわざもある。ポルトガルは債務再編の選択肢をアドバイザーに打診、アドバイザーはギリシャが数週間以内に解決したらそれに倣えばいいと言っているとのこと。次はポルトガル??

そして、極めつけは、ギリシャの広報担当官いわく、パパデモス・ギリシャ首相は、ギリシャがデフォルトに陥った場合の影響について報告書の作成を財務省に指示した。

それでも、EURUSDは1.3台を維持、本当にこの水準でいいの?と違和感を覚える。市場はすでにギリシャのデフォルトリスクをヘッジ(EUR売り)しており、現状で考えられる以上のショックがなければ動かないつもりなのか?それとも昨年12月20日のECBによるLTROで欧州金融機関の資金繰りに余裕があり、債券市場+株式市場は堅調に推移、さらに、2月後半には再びLTROを実施するので、安心しているのだろうか?

ギリシャの債務交換協議の交渉は2月13日がタイムリミットとも言われ、3月20日には145億ユーロの大量償還を迎える。ともあれ、残り時間がないのだけは事実。

ムーディーズは、欧州危機で最も影響を受けやすいのは、アジア太平洋地域では、海外資金調達依存度が高い、オーストラリア、NZ、韓国、ベトナムの銀行と言う。今日は、そのオーストラリア中銀の政策金利の発表があり、市場は0.25%の引き下げを織り込んでいる。もちろん引き下げがなければサプライズ。

マーケット・レベル



EURUSD(日足) = 25日指数移動平均線は1.3039、この線を下限に下げ止まっている。DOPup=1.3441、DOPdn=1.2785。スロー・ストキャスティックは%K=65.69、%D=73.04、売りを継続し、ベースは買われ過ぎゾーンに近い。

EURJPY(日足) = 25日指数移行平均線は100.24、引き続きこの線を中心した相場が続いている。DOPup=102.89、DOPdn=97.88。スロー・ストキャスティックは%K=44.43、%D=50.59、売りを継続しているが買いへ変化の兆しもあり、ベースはニュートラルゾーン。

USDJPY(日足) = 25日指数移動平均線は76.88、この線を割り込み下落がしている。DOPup=77.68、DOPdn=75.40。スロー・ストキャスティックは%K=21.77、%D=22.47で、買いに変化する兆しが見られるが未確定で、ベースは売られ過ぎゾーン。

## 本日のCFD見通し

## ポイント

イラン核開発でイスラエルの発言が徐々に強硬になってきているのが気がかりで、原油価格は寒波の影響に底堅く推移している。反面、タイムリミットが迫っているギリシャ債務交換協議と第2次支援策は合意に至らず、リスク資産は不安要素を残し、共に大きく動きにくい。

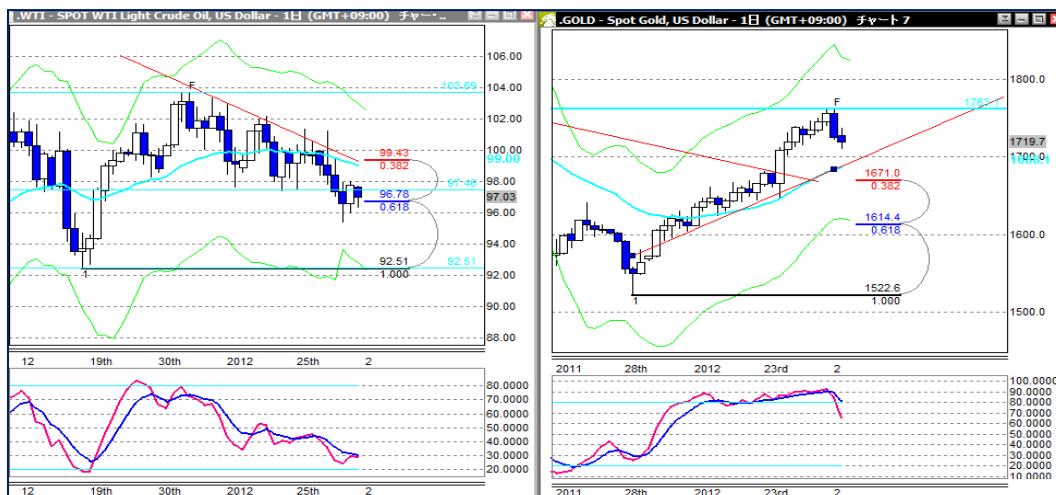
## ◎Spot.WTI(Light Crude Oil)

EMAは99.00でこの水準を引き続き上限として下降トレンドに入っているが、過去3日間は安定し底固めに入っている。ストキャスティクスは明確なシグナルとは言えないまでも、買いへ変化する兆しが見られる。上値のポイントは、99.00、99.43、下値のポイントは96.78、92.51。

## ◎Spot.Gold

EMAは1688.08でこの水準を下限に上昇トレンドに入っているが、過去2日間は陰線引けで上値も重くなっている。ストキャスティクスは長く強い上昇トレンドにシグナルは不透明な状態が続いていたが、ようやく売りへのサインが見えだしている。上値のポイントは1763.1、1828.47、下値のポイントは1671.0、1614.4。

## マーケット・レベル



Spot.WTI(Light Crude Oil) (.WTI 日足) = 25 日指数移動平均線は 99.00、この線を割り込み下落している。DOPup=103.03、DOPdn=92.82。スロー・ストキャスティックは%K=28.64、%D=30.32で、買いへ変化する兆しが見られるが不透明、ベースは売られ過ぎゾーン。  
Spot.Gold(.GOLD 日足) = 25 日指数移行平均線は、1688.08、この線を下限に上昇している。DOPup=1828.47、DOPdn=1621.39。スロー・ストキャスティックは%K=65.60、%D=80.90で、売りへ変化する。ベースは買われ過ぎゾーンで推移。

## 2月7日(火曜日) 注目の経済指標 その他

## 発言・その他

19:45 ジョルダン・スイス中銀暫定総裁 講演

20:00 ギリシャ短期国債入札

24:00 バーナンキ FRB 議長、上院予算委員会で経済見通し、連邦予算の状況について証言

04:00 メルケル独首相、欧州の将来について講演

ギリシャの主要 2 大労組が 24 時間のゼネストを予定

## 注目の経済指標

12:30 豪中銀(RBA) 政策金利発表=4.25%の政策金利を0.25%引き下げ4.0%を予想

2月7日(火曜) 本日の主な経済指標と発表予定

6:45	NZD 第4四半期(発表済み) 民間賃金=除所定外前期比0.7%(予想0.5% 前回0.5%)、含所定外前期比0.7%(予想0.5% 前回0.5%)、平均時給=前期比0.0%(予想0.5% 前回-0.1←-1.3%)
7:30	AUD 1月(発表済み) AIG 建設業指数=39.8(予想 前回 41.0)
9:01	GBP 1月 BRC 既存店売上高=前年比予想-0.8% 前回 2.2%
12:30	AUD 豪中銀(RBA)政策金利発表=4.25%の政策金利を0.25%引き下げ4.0%を予想
14:00	JPY 12月 景気一致CI指数・速報=予想93.1 前回90.3、景気先行CI指数・速報=予想93.8 前回93.2
20:00	GER 12月 鉱工業生産=前月比予想0.0% 前回-0.6%、前年比予想4.1% 前回3.6%
22:30	CAD 12月 住宅建設許可 前月比予想1.0% 前回-3.6%
5:00	USD 12月 消費者信用残高=予想70億ドル 前回203.74億ドル

先週末(2月3日)の海外市場の動き

週初めの海外市場は、ギリシャ債務交換協議と第2次支援策の合意もなく、ギリシャ主要与党との協議は合意に至らず。注目の独仏首脳会談も解決への強いシグナルは無く、ギリシャ政府・トロイカの話し合いも決着できず、またしても協議を再開。市場は比較的穏やかな値動きに終始し、しかし、ロンドンフィキシングでは、USDCHFの売り、EURUSD+EURクロス買い、GBPUSDの買いなど、ドル売りが始動、AUDUSDを除き多くの主要通貨は前週終値とあまり変わらず、ギリシャ問題の決着を待つ状態となった

- ◎ギリシャ債務削減協議、ギリシャ第2次金融支援策も決まらず → EUR下落、リスクアセットも下落して始まる、
- ◎ボック・ルーマニア首相は、緊縮財政に反対する全国的なデモの多発で辞任 → 不安なムードが広まる
- ◎ポルトガルは債務再編の選択肢をアドバイザーに打診との報道 → ポルトガル政府は否定、市場に不安感が広まる
- ◎ギリシャ首相府は、ギリシャ国内主要政党の党首との協議で合意できず7日に延期 → ユーロ売りの流れが続く
- ◎パパデモス・ギリシャ首相とトロイカの協議が日本時間7日午前5時から再開 → ユーロやや買い戻しが入る
- ◎欧州委員会(EU)報道官、既に締め切りを過ぎている、ボールはギリシャ当局に委ねられている → ユーロ売りの流れが続く
- ◎メルケル独首相とサルコジ仏大統領の共同記者会見 → 構造改革なしにギリシャ支援はあり得ない、協議の時間はなくなりつつある
- ◎独 製造業受注は予想を上回る → 市場の反応は鈍い
- ◎カナダ IveyPMIは予想を上回る → ドル売りの流れとなる
- ◎日本時間午前1時、ロンドンフィキシングの午後4時 → USDCHF、EURUSD、GBPUSDに大口売りがはいり、ドル売りの流れが始まる

## USDJPY

アジア市場は、朝方76.50割れまで値を下げたが、昨日の米雇用統計後のドル買いを再燃、先週末に見られた大口売りも少なく76.74の高値を更新し76.80近くまで上昇したが、本邦勢の売りに上値は重く76.60割れまで値を下げた。欧州市場は、大枠76.55~70のレンジで取引が続き、米国市場でも、狭いレンジが続き、ドル安の流れに76.50台まで値を下げている

## EURUSD

アジア市場は、ギリシャ債務交換協議と第2次金融支援の合意も週末にもなく、タイムリミットが迫りつつあり、悲観的は発言も見られ、朝方の1.3130を高値に1.3080まで下落、大枠で1.3080~95のレンジで取引が続いていたが、欧州勢の参入に1.3060割れを試す動きが続いた。欧州市場は、アジア勢の買いに1.3090台まで上昇したが、ギリシャ問題の進展が遅れ1.3050以下のストップを付け1.3030まで下落したが、1.3000~30の買いは厚く1.3080近くまで値を戻した。米国市場は、ギリシャは党首協議で合意ができず、期待されれば独仏主要会議後の記者会見でも決定的なEUR買いの材料は見られず、1.3030割れまで下落、再び厚い買いに妨げられ1.3080台まで値を戻し、ロンドンフィキシングにUSDCHFで大口の売りが入り、GBPUSDは上昇、EURUSD+EUクロス買いに、1.3080~00のストップを付け朝方の水準近くの1.3140近くまで急伸した。

## AUDUSD

アジア市場は、開始直後の1.0773を高値に、朝方発表されたTDセキュリティーズ・インフレが前年比2.2%に低下し中銀ターゲットに近付き、小売売上高も弱く1.0720台まで下落、明日の豪中銀による政策金利0.25%の引き下げを織り込みながら、1.0710近くまで値を下げ、大枠1.0710~30のレンジで取引が続いた。欧州市場は一時1.0735まで上昇したが、1.0680台まで下落、大枠1.0690~1.0730のレンジで取引が続いた。米国市場に入っても、難航しているギリシャ協議にEUR売りの流れに連動し1.0690割れまで下落、大枠1.0690~1.0730のレンジから、ドル売りの流れに1.0745近くまで上昇した。

## 金・原油価格

◎オバマ米大統領(5日)は、イスラエルはイランの各施設攻撃を決断していないと考えている。できる限り外交的に解決するためにイスラエルと歩調を合わせている

◎イラン革命防衛隊のサラム副司令官は、イランに軍事攻撃に使われたいかなる地点も報復攻撃の対象となると発言

◎ギリシャのデフォルト回避措置が十分ではなく、欧州経済が低迷し、燃料消費が減少するとの思惑

◎北海ブレントの上昇は欧州で記録的な寒波に需要拡大が要因と、イラン問題がより深刻化しているとの懸念は原油+金価格のサポート要因となっているが、ギリシャ問題を懸念したポジション調整に売り買い交錯。

## ◎Spot.WTI(Light Crude Oil)

.WTI アジア市場は、朝方の 97.68 を高値にオバマ米大統領が「イスラエルがイランの核開発計画にどう対処するかをまで決めていない」との発言や、リスク資産は弱く 97.10 割れまで続落、アジア勢の買いに 97.40 台を復活したが、上値は重く 97.20 を割り込み値を下げた。欧州市場は、97.40 近くを高値に一時 96.50 台まで下落、大枠 96.60~90 のレンジで取引が続いた。米国市場は、難航しているギリシャ協議と、ドル高の流れに一時 96.30 台まで下落から、97.60 台まで値を戻し、大枠 96.60~97.40 のレンジで売り買いが交錯した。

## ◎Spot.Gold

.GOLD アジア市場は、先週末の 1724 台の底値圏がサポートされたことで、開始直後からファンド筋の買いが強く、1737 台まで上昇したが、米雇用統計で急落した直後のサポートレベル近辺を上限に上げ止まっている。欧州市場は 1732 台を高値に、ギリシャ債務交換協議と第 2 次支援で合意が見られず、1713 台まで下落、大枠 1715~22 のレンジで取引が続いた。米国市場では、一時 1711 台まで下落、ドル売りの流れに 1725 近くまで値を戻し、大枠 1720~45 のレンジで取引が続いた。

## 昨日(2月6日)の主な発言・出来事

欧州関連	
デギンドス・スペイン財務相	=◎2012 年は -1.5% の成長見通しで、EU と合意している財政赤字の目標は GDP 比 4.4% だが、これは 2.3% の成長予想に基づく
ムーディーズ	=◎1 月 30 日の EU 首脳会議はユーロ圏格付け引き下げ圧力の緩和にはならなかった
協議参加の関係筋	=ポルトガルは債務再編の選択肢をアドバイザーに打診→ポルトガル政府は報道を否定
ボック・ルーマニア首相	=◎緊縮財政に反対する全国的なデモの多発で辞任
ECB	=◎ポルトガル債券を買い入れたもよう
欧州連合(EU)統計局	=2011 年第 3 四半期末の域内政府債務は GDP82.2% で、第 2 四半期 81.7% から小幅上昇

ギリシャ関連	
ユンケル・ユーログループ議長(5日)	=◎ギリシャが全て間違った方向にあると判断すれば、新たな経済プログラムは無いだろう
カラザフェリス・ギリシャ国民党派運動の党首	=◎トロイカとの交渉で満足できる進展があった ◎民間部門の休日ボーナスは維持された ◎補助的年金の削減は見解決の問題として残る
ロストフスキ・ポーランド財務相	=◎崩壊の可能性が一部で取り出されている時点で、ユーロを信頼するのは不見識 ◎ユーロに参加したいが、修復を待つ必要がある
ギリシャ首相と 3 党指導者	=◎今年の歳出を GDP 比 1.5% 削減することで合意 ◎銀行の資本増強、補助的年金の持続性を確保、競争力向上の賃金と賃金以外のコスト削減で合意
ドイツ・ビルト紙	=◎トロイカの最新報告では、節減目標が未達成でギリシャは破壊的な状況と言及
パパデモス・ギリシャ首相の政権を支える 3 党の党首	=◎6 日正午ごろ会合し、救済条件を満たすための合意に向けた詳細を詰める
ギリシャ 2 大労組ゼネストを呼びかける	=◎公共部門と民間部門と労働組合は、トロイカとギリシャ政府が協議している追加の財政緊縮計画に抗議するために、7 日に 24 時間ゼネスト実施を呼びかける
欧州連合(EU)	=ギリシャと民間合意は手の届く距離で、ユーロ離脱の準備ではなく、
欧州連合(EU)	=ギリシャでの銀行支援プログラムを 6 月 30 日まで延長することを承認
オアルタファイ欧州委員会報道官	=◎ギリシャは第 2 次支援パッケージでスケジュールに沿って進んでいない ◎既に締め切りを過ぎており、ボールはギリシャ当局に委ねられている ◎交渉はほぼ今日中に完了しなければならない
パパデモス・ギリシャ首相と党首(5日)	=◎GDP1.5% 程度の追加歳出削減を今年実施することで合意
サマラス・ギリシャ新民主主義党(ND)党首	=◎トロイカが求める措置の一部は、ギリシャにより深刻なリセッションを引き起こせと言っているようなもので、回避するために戦う
	早ければ 4 月の総選挙があり、トロイカはどの政党が勝利しても救済条件の約束を順守する確約を求める

ギリシャ首相府	◎ギリシャ国内主要政党の党首との協議で合意できず7日に延期 ◎パパデモス・ギリシャ首相は日本時間7日午前5時にトロイカと会合
メルケル独首相	◎ギリシャが債務不履行に陥ることは容認できない
レパス・ギリシャ行政改革相	◎国家公務員を2015年までに15万人削減は政府の政策 ◎トロイカは今年1.5万人の削減を求めたが、適正は人事評価の後に達成すべき
ファンロンパイ EU 大統領	◎ギリシャにはユーロ防衛の義務があり、危機を食い止める措置を講じる必要がある ◎ギリシャが債務危機を解決できると確信できない ◎ギリシャ政府の危機対処は進展しているが十分でない ◎政府当局者は前任者が犯したミスを修正するしか選択肢はない ◎危機収束は考えていたより長くかかり、ギリシャはこの1年間の債務削減策の実行度は必要より弱い
ベニゼロス・ギリシャ財務相	◎ギリシャはユーロに留まる事を選択 ◎トロイカとの交渉は困難なものだ ◎国を救うために大きな犠牲を求められる
パパデモス・ギリシャ首相(広報担当)	◎ギリシャがデフォルトに陥った場合の影響について報告書の作成を財務省に指示

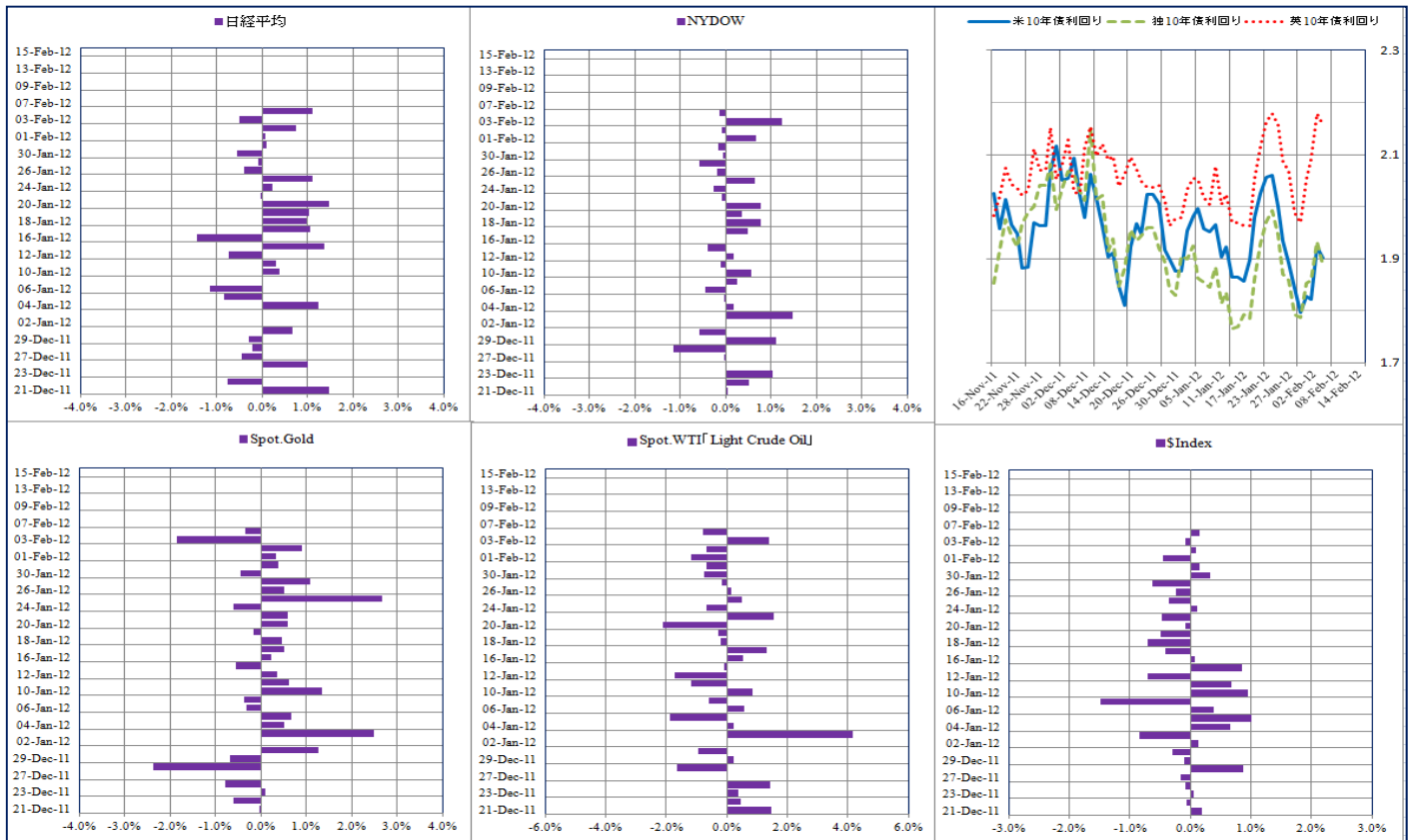
メルケル独首相とサルコジ仏大統領の共同記者会見	→ 構造改革なしにギリシャ支援はあり得ない
メルケル独首相	◎ギリシャが公的財政を持続維持可能なものにしな限り第2次支援は行われない ◎ギリシャはなぜさらに日数が必要か理解できない ◎時間はなくなりつつある ◎前ユーロ圏の行方がギリシャ協議の結果にかかっている ◎第2次ギリシャ支援プログラムは、トロイカの条件実行に左右される
サルコジ仏大統領	◎ギリシャの民間部門と公的部門の債権者は共に最も合意に近い ◎合意が成立しないとことは想像できない ◎ギリシャの債務返済用の別勘定を設定する案を示した ◎ギリシャ首相・全政党は合意を守らなければならない ◎900万人を抱える国を破たんさせる選択肢はない ◎ギリシャ政府は自分の責務を果たさねばならない

CHN	中国商務省	◎春節の小売売上高は2009年来の低い伸び ◎中国は今年の消費の伸び率は昨年を下回る可能性
CHN	シエンロン・シンガポール首相	◎中国経済はソフトランディングが難しくなっている ◎多くの産業で生産量が膨らんでいることが要因 ◎荒っぽい着陸となるかもしれないが、乗り切ることができるだろう
CHN	IMF(中国経済)	◎ユーロ圏の債務危機がさらに悪化すれば、中国の経済成長率はほぼ半減し、今年の8.2%予想から最大4ポイント落ち込む恐れを試算 ◎経済成長率は2012~2013年は8%を上回る見通し
OTH	ムーディーズ	◎欧州危機で最も影響を受けやすいのは、アジア太平洋地域では、海外資金調達の依存度が高い、オーストラリア、NZ、韓国、ベトナムの銀行
CHF	ブラード・セントルイス連銀総裁	◎事実上ゼロ金利政策を長年実施しても米経済がリセッション以前の水準に戻る可能性は少なく、むしろ長期的な成長見通しを損なう恐れ
EUR	ハンガリー国債入札	◎6週間物 500億円フォント発行、目標額 100億フォントの計画を上回り、平均落札利回りは7.19%(1月9日7.77%)は低下
GBP	英中銀の10月為替取引高	◎一日平均1.972兆ドルで4月から3%減少したが、スポットは2%上昇、スワップは9%減少
USD	テラー教授	◎米国の債務は調整措置がなければ急激に増加 ◎米国はギリシャの状況に陥る恐れ

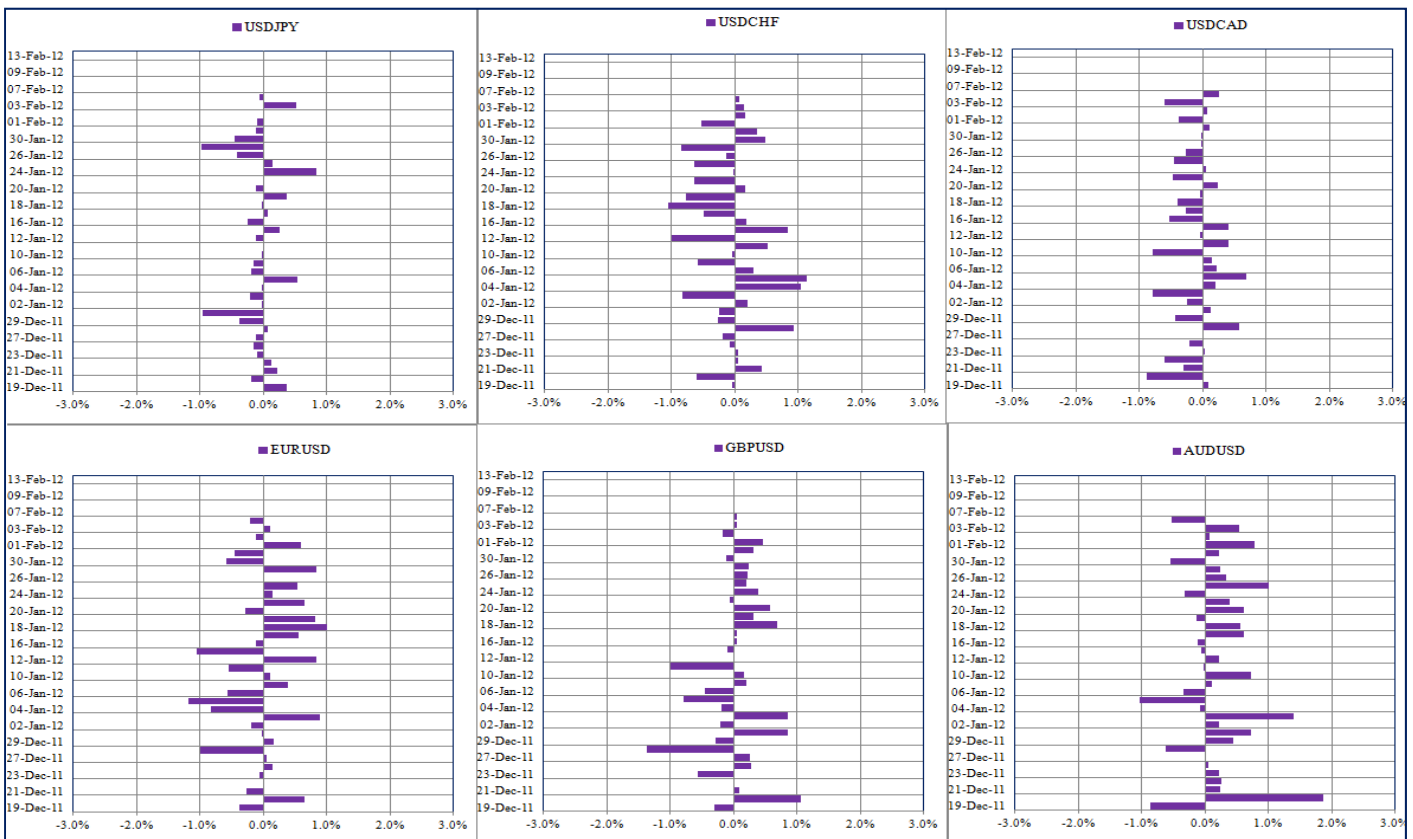
## 昨日(2月6日)の経済指標と結果

8:30	AUD 1月 TD セキュリティーズ・インフレ	=前月比0.2%(予想 前回0.5%)、前年比2.2%(予想 前回2.4%)
9:30	AUD 第4四半期 小売売上高	=前月比-0.1%(予想0.2% 前回0.1←-0.0%)、前期比0.4%(予想0.6% 前回0.5←-0.6%)
17:00	GBP 1月 ハリファックス住宅価格指数	=前月比0.6%(予想0.1% 前回-1.0←-0.9%)、3か月・前年比-1.8%(予想-2.1% 前回-1.3%)
18:30	EUR 2月 センティックス投資家信頼感	=前月比-11.1(予想-15.0 前回-21.1)
20:00	GER 12月 製造業受注	=前月比1.7%(予想1.0% 前回-4.9←-4.8%)、前年比0.0%(予想-0.4% 前回-4.3%)
0:00	CAD 1月 Ivey 購買部協会指数(PMI)	=前月比61.1(予想59.7 前回63.5)

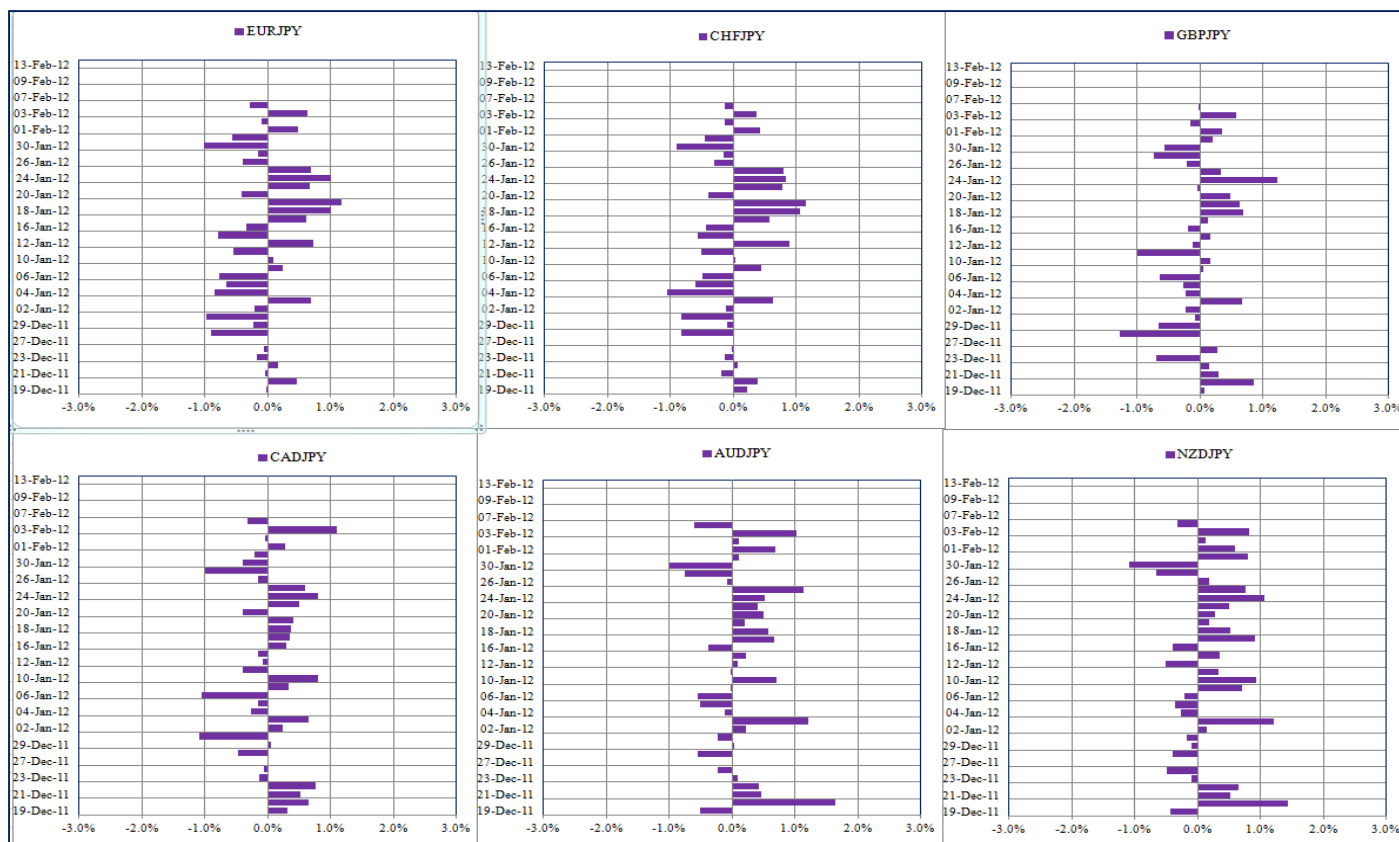
日経平均株価・NYダウ平均株価・SpotGold・SpotWTI・\$Index の(Daily 変動率)、10年債利回りの Daily 推移と比較



主要通貨の Daily 変動率 (%)



## 円クロスの Daily 変動率(変動率)



USD=米国、JPY=日本、GER=独、GBP=英国、CAD=カナダ、AUD=豪州、NZD=ニュージーランド、  
CHF=スイス、NOK=ノルウェー、SEK=スウェーデン、CHN=中国、FFR=フランス

本レポートで言及している市場予想の出所=fx360.com,ロイター社。各国経済指標・日時の出所=fx360.com ロイター社

外国為替保証金取引(FX)及びCFDには、高いレベルのリスクが潜在しており、全てのお客様に適した投資商品とは言えません。高いレベルのレバレッジは、利益ももたらしますが、損失ももたらします。預託した資金を超えて損失を被る可能性もあるため、損失に耐えられない金額を投資するべきではありません。過去のパフォーマンスが、必ずしも将来の結果を示唆しているわけではありません。

本レポートの内容は

- 情報提供の目的にのみ供されるものとし、いかなる投資商品の提供・勧誘その他法的に拘束され得る行為、また、それら投資商品の推奨、助言等を意図したものではありません。
- マーケットに関する意見・予想はその正確性や完全性についてそれらを保証するものではありません。
- レポート著者の予想・意見は必ずしも、弊社及び弊社関係者の見方を反映したものではありません。
- 筆者によって提供される市場に関する如何なる予測や見解についても、その正確性が検証されている訳ではありません。
- 当社は本レポートの内容に依拠してお客さまが取った行動の結果に対し責任を負うものではありません。

GFT はお客様への一般的な情報として本資料を提供していますので、投資判断を行う際の詳細な独自調査に代えて本資料に依拠することはお控えください。

GFT は、本資料に含まれる情報に基づいた投資の結果として発生した損害に対して、如何なる責任も負いません。また、投資、法律、会計、税務、またはその他の専門的助言についても、一切提供することはありません。これらの専門的助言が必要な場合は、専門家にご相談ください。

同支店は、日本においては、グローバル・フューチャーズ・アンド・フォレックス・リミテッドとして第一種金融商品取引業者登録(関東財務局長(金商)第268号)および商品先物取引業者許可を取得しており、社団法人金融先物取引業協会および日本商品先物取引協会の加盟業者です。[www.gftforex.co.jp](http://www.gftforex.co.jp)

© 2011 グローバル・フューチャーズ・アンド・フォレックス・リミテッド 著作権/著作権所有。無断複写・複製・転載を禁ず。

CD08J.005.113011

